令和８年９月３０日
北 九 州 市 政 策 局

令和７年国勢調査　人口等基本集計結果の概要

令和７年 10 月１日現在で実施された、「令和７年国勢調査」の人口等基本集計結果（確定値）が、このほど総務省統計局より公表されましたので、北九州市分の概要をお知らせします。

【結果の要約】

令和７年国勢調査		前回（令和２年国勢調査）	
人　口	**９０３，５９２人**	人　口	９３９，０２９人
世帯数	**４３８，７６９世帯**	世帯数	４３６，２４５世帯

○ 前回調査との比較
人口は、35,437 人減少（増減率△3.8%）した。
世帯数は、2,524 世帯増加（同 0.6%）した。

○ 年少人口（15 歳未満の人口）は 99,479 人（総人口に占める割合 11.3%）、老年人口（65 歳以上の人口）は 282,365 人（同 32.1%）であった。
前回調査と比べて、年少人口は 10,111 人減少（対前回調査構成比 0.9 ポイント減少）、老年人口は 3,812 人減少（同 0.3 ポイント上昇）した。

○ 65 歳以上の世帯員がいる一般世帯は 184,003 世帯で、前回調査と比べて、448 世帯増加（増減率 0.2%）し、一般世帯に占める割合は 42.0%となっている。

1　人口

令和７年 10 月１日現在で実施された国勢調査による北九州市の人口は、903,592 人（男 427,623 人、女 475,969 人）で、前回調査と比べて 35,437 人、3.8%の減少となった。

（１）人口の推移

第１回国勢調査（大正９年）で 433,185 人であった市域の人口は、昭和 40 年国勢調査で 100 万人を超え、ピークとなる昭和 55 年国勢調査まで増加を続けた。

昭和 60 年国勢調査以降、人口減少は続いており、今回調査では 35,437 人の大幅な減少となった。

図１　人口及び増減率の推移

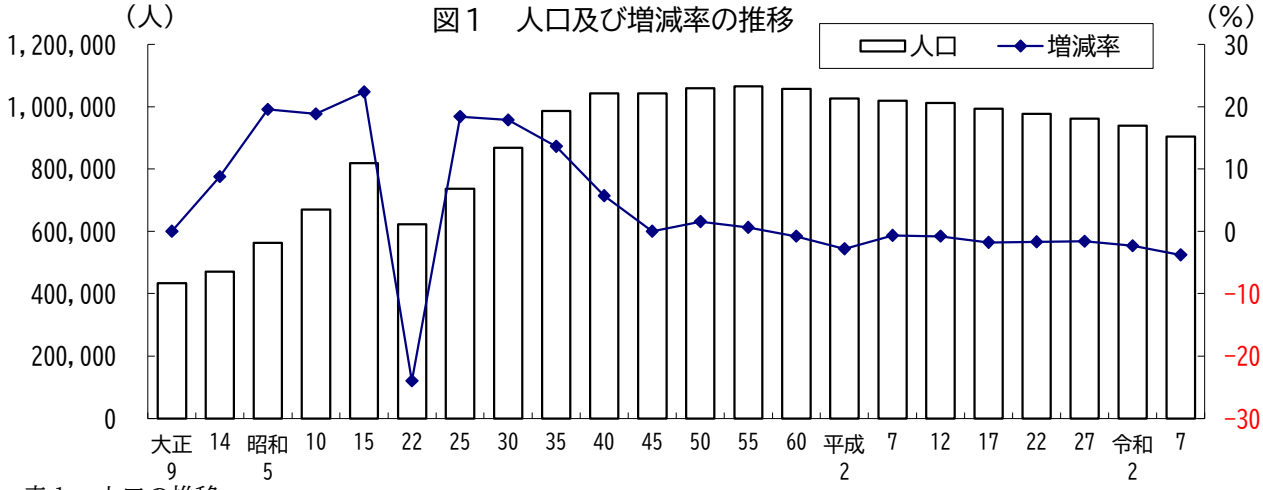


表１　人口の推移

実施年	世帯数	人口 総数	人口 男	人口 女	人口増減数	人口増減率	１世帯当たり人員	女100人につき男
		人	人	人	人	%	人	人
大正9年	94,689	433,185	235,500	197,685	－	－	4.57	119.1
14年	104,387	471,103	248,338	222,765	37,918	8.75	4.51	111.5
昭和5年	120,659	563,188	295,887	267,301	92,085	19.55	4.67	110.7
10年	136,560	669,187	349,600	319,587	105,999	18.82	4.90	109.4
15年	166,938	818,722	434,071	384,651	149,535	22.35	4.90	112.8
22年	143,328	622,178	314,446	307,732	△ 196,544	△ 24.01	4.34	102.2
25年	164,581	736,572	370,021	366,551	114,394	18.39	4.48	100.9
30年	190,424	868,032	431,201	436,831	131,460	17.85	4.56	98.7
35年	234,488	986,401	492,897	493,504	118,369	13.64	4.21	99.9
40年	271,365	1,042,388	512,078	530,310	55,987	5.68	3.84	96.6
45年	297,232	1,042,318	504,927	537,391	△ 70	△ 0.01	3.51	94.0
50年	323,978	1,058,442	513,353	545,089	16,124	1.55	3.27	94.2
55年	351,310	1,065,078	514,167	550,911	6,636	0.63	3.03	93.3
60年	358,382	1,056,402	506,618	549,784	△ 8,676	△ 0.81	2.95	92.1
平成2年	367,341	1,026,455	488,120	538,335	△ 29,947	△ 2.83	2.79	90.7
7年	388,741	1,019,598	483,936	535,662	△ 6,857	△ 0.67	2.62	90.3
12年	408,080	1,011,471	478,605	532,866	△ 8,127	△ 0.80	2.48	89.8
17年	413,510	993,525	466,779	526,746	△ 17,946	△ 1.77	2.40	88.6
22年	420,702	976,846	459,305	517,541	△ 16,679	△ 1.68	2.32	88.7
27年	426,325	961,286	452,682	508,604	△ 15,560	△ 1.59	2.25	89.0
令和2年	436,245	939,029	443,269	495,760	△ 22,257	△ 2.32	2.15	89.4
7年	438,769	903,592	427,623	475,969	△ 35,437	△ 3.77	2.06	89.8

注）人口及び世帯数は、国勢調査結果を昭和40年10月1日の市域に組み替えたもので、昭和45年以降は、次の国勢調査時点の市域に組み替えたものである。

（２）区別人口

区別人口は、八幡西区が 242,246 人と最も多く、ついで小倉南区 202,676 人、小倉北区 179,983 人、門司区 87,263 人、若松区 76,481 人、八幡東区 60,918 人、戸畑区 54,025 人の順であり、構成順位に前回調査からの変動はなかった。

前回調査からの人口増減をみると、全７区ですべて減少となった。人口減少数は、八幡西区 7,687 人（増減率△3.1%）が最も多く、次いで門司区 6,579 人（同△7.0%）、小倉南区 6,352 人（同△3.0%）、若松区 4,052 人（同△5.0%）、八幡東区 3,874 人（同△6.0%）、戸畑区 3,469 人（同△6.0%）、小倉北区 3,424 人（同△1.9%）の順となった。

表２　人口及び世帯数

行政区	令和７年国勢調査				令和２年国勢調査		令和２年との比較	
	世帯数	人口 総数	男	女	世帯数	人口	世帯数 増減	人口 増減数
北九州市		人 (89.84)				人	(0.58)	(△ 3.77)
	438,769	903,592	427,623	475,969	436,245	939,029	2,524	△ 35,437
門司区			(85.48)				(△ 5.19)	(△ 7.01)
	41,024	87,263	40,215	47,048	43,268	93,842	△ 2,244	△ 6,579
小倉北区			(88.25)				(2.52)	(△ 1.87)
	98,599	179,983	84,372	95,611	96,175	183,407	2,424	△ 3,424
小倉南区			(91.10)				(2.95)	(△ 3.04)
	93,747	202,676	96,621	106,055	91,065	209,028	2,682	△ 6,352
若松区			(92.16)				(△ 0.48)	(△ 5.03)
	33,965	76,481	36,681	39,800	34,128	80,533	△ 163	△ 4,052
八幡東区			(89.97)				(△ 2.86)	(△ 5.98)
	29,524	60,918	28,851	32,067	30,394	64,792	△ 870	△ 3,874
八幡西区			(89.85)				(1.70)	(△ 3.08)
	114,593	242,246	114,645	127,601	112,674	249,933	1,919	△ 7,687
戸畑区			(94.43)				(△ 4.29)	(△ 6.03)
	27,317	54,025	26,238	27,787	28,541	57,494	△ 1,224	△ 3,469

注）人口・男欄の上段の（　）内は、人口性比（男子人口÷女子人口×100）である。
　　令和２年との比較の上段の（　）内は、増減率である。

（３）年齢別人口

人口の年齢別構造をみると、年少人口が 99,479 人（総人口に占める割合 11.3%）、生産年齢人口が 498,498 人（同 56.6%）、老年人口が 282,365 人（同 32.1%）となった。

前回調査と比べて、年少人口は 10,111 人減少、生産年齢人口は 5,302 人減少、老年人口は 3,812 人減少した。

図２　年齢３区分別人口構成比の推移

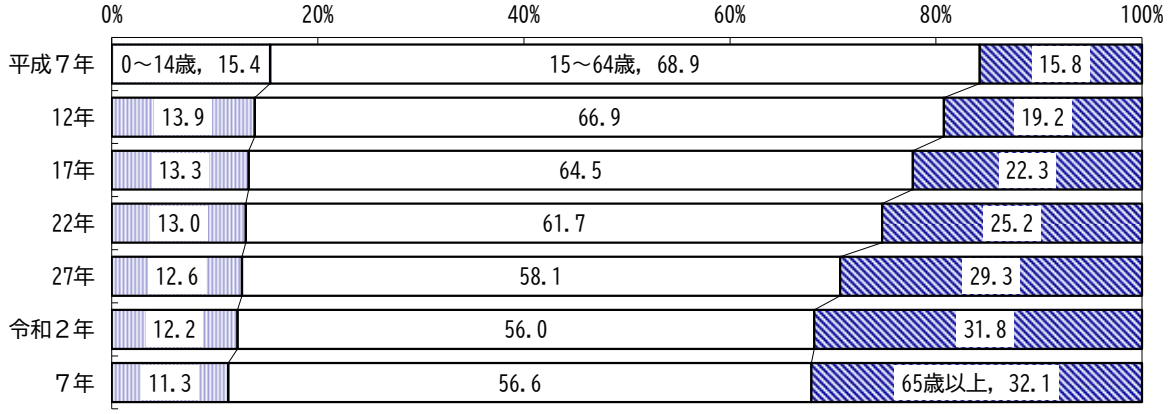


表３　行政区別、年齢３区分別人口

年次 行政区	総数 1）	0～14歳	構成比 2）	15～64歳	構成比 2）	65歳以上	構成比 2）	平均年齢
	人	人	%	人	%	人	%	
平成７年	1,019,598	156,649	15.4	701,664	68.9	160,584	15.8	40.6
12年	1,011,471	140,202	13.9	675,675	66.9	194,250	19.2	42.6
17年	993,525	131,893	13.3	639,776	64.5	220,985	22.3	44.5
22年	976,846	126,391	13.0	599,183	61.7	244,860	25.2	46.1
27年	961,286	119,448	12.6	549,397	58.1	277,120	29.3	47.5
令和２年	939,029	109,590	12.2	503,800	56.0	286,177	31.8	48.9
７年	903,592	99,479	11.3	498,498	56.6	282,365	32.1	49.7
男	427,623	50,719	12.2	247,558	59.7	116,521	28.1	47.4
女	475,969	48,760	10.5	250,940	53.9	165,844	35.6	51.8
門司区	87,263	8,770	10.1	44,337	51.3	33,300	38.5	53.4
小倉北区	179,983	17,940	10.3	104,435	59.9	51,965	29.8	48.9
小倉南区	202,676	24,383	12.3	114,422	57.8	59,288	29.9	48.5
若松区	76,481	9,077	11.9	41,038	53.9	25,958	34.1	50.3
八幡東区	60,918	6,186	10.4	31,589	53.2	21,556	36.3	51.9
八幡西区	242,246	27,935	11.8	135,086	57.0	73,822	31.2	49.2
戸畑区	54,025	5,188	10.5	27,591	56.0	16,476	33.5	50.3

1）年齢「不詳」を含む。
2）構成比は「年齢不詳」を除いて算出している。

２　世帯

（１）世帯及び世帯人員

世帯数は 438,769 世帯となり、前回調査と比べて 2,524 世帯増加（増減率 0.6%）した。１世帯当たりの人員は 2.06 人となり、前回調査と比べて 0.09 人減少した。

一般世帯を世帯人員別にみると、１人世帯が 44.3%と最も多く、次いで２人世帯 29.3%、３人世帯 13.6%、４人世帯 8.9%と続いている。前回調査と比べて、１人世帯は増加したが、２人以上の世帯は減少となり、世帯の少人数化がさらに進行している。

表４　世帯人員別世帯数

区分	北九州市	門司区	小倉北区	小倉南区	若松区	八幡東区	八幡西区	戸畑区
世帯総数 1）	438,769	41,024	98,599	93,747	33,965	29,524	114,593	27,317
1世帯当たり人員	2.06	2.13	1.83	2.16	2.25	2.06	2.11	1.98
一般世帯数	437,774	40,934	98,394	93,535	33,875	29,455	114,318	27,263
世帯人員が 1人	193,972	16,323	54,276	37,391	12,300	13,057	47,746	12,879
2人	128,477	13,519	24,750	28,316	11,074	8,768	34,347	7,703
3人	59,676	5,937	10,621	14,138	5,082	4,015	16,312	3,571
4人	38,782	3,569	6,223	9,629	3,576	2,542	11,002	2,241
5人	12,989	1,192	1,980	3,102	1,392	809	3,816	698
6人以上	3,878	394	544	959	451	264	1,095	171
一般世帯人員	874,679	83,912	173,884	196,530	73,823	58,538	235,422	52,570
一般世帯の1世帯当たり人員	2.00	2.05	1.77	2.10	2.18	1.99	2.06	1.93
施設等の世帯	995	90	205	212	90	69	275	54

1）世帯の種類「不詳」を含む。

一般世帯を家族類型別にみると、核家族世帯 222,003 世帯（一般世帯に占める割合 50.7%）、その他の親族世帯 15,913 世帯（同 3.6%）、非親族世帯 4,630 世帯（同 1.1%）、単独世帯 193,972 世帯（同 44.3%）となった。過去からの推移をみると、核家族世帯の割合が減少し、単独世帯が増加している。

表５　家族類型別一般世帯数

区　分	総　数	親族世帯							非親族世帯	単独世帯
		総　数	核家族世帯					その他の親族世帯		
			総　数	夫婦のみ	夫婦と子供	男親と子供	女親と子供			
一般世帯数	437,774	237,916	222,003	89,841	90,786	5,505	35,871	15,913	4,630	193,972
一般世帯人員	874,679	666,020	609,716	179,682	333,387	12,407	84,240	56,304	11,013	193,972

注）家族累計別「不詳」を含まない

（2）高齢者のいる世帯

一般世帯のうち、65 歳以上の世帯員がいる世帯は 184,003 世帯で、前回調査と比べると、448 世帯増加（増減率 0.2%）し、一般世帯に占める割合は 42.0%となっている。

高齢単身世帯は 72,692 世帯で、前回調査と比べて、7,334 世帯増加(同 11.2%)した。

図３　世帯類型別　65歳以上の世帯員がいる一般世帯の構成比の推移

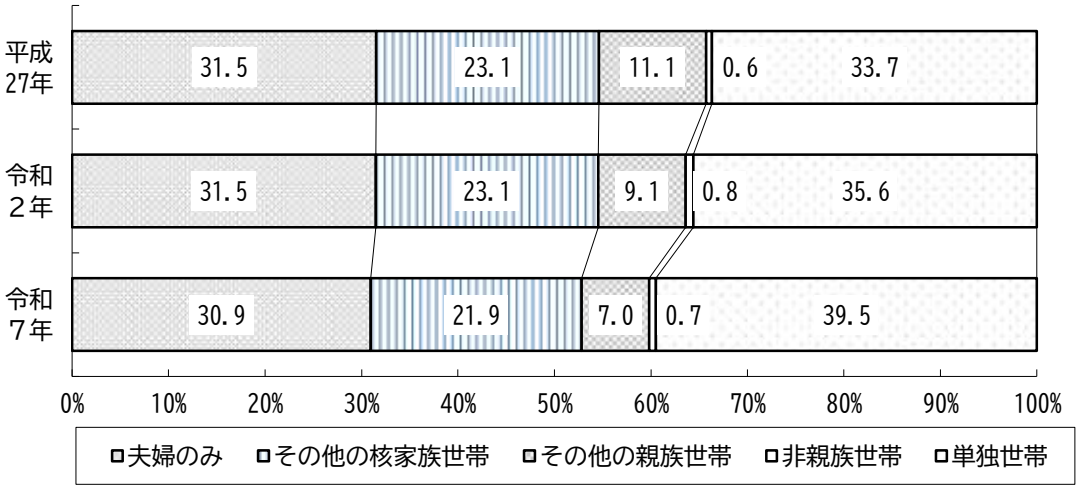


表６　家族類型別65歳以上の世帯員がいる世帯数

家　族　類　型	65歳以上の世帯員がいる世帯			構成比			増減率	
	平成27年	令和２年	令和７年	平成27年	令和２年	令和７年	令和２年	令和７年
				%	%	%	%	%
総　数	180,666	183,555	184,003	100.0	100.0	100.0	1.6	0.2
（一般世帯に占める割合）				(42.5)	(42.2)	(42.0)		
親族世帯	118,740	116,737	110,049	65.7	63.6	59.8	△ 1.7	△ 5.7
核家族世帯	98,640	100,087	97,204	54.6	54.5	52.8	1.5	△ 2.9
夫婦のみ	56,956	57,734	56,914	31.5	31.5	30.9	1.4	△ 1.4
その他の核家族世帯	41,684	42,353	40,290	23.1	23.1	21.9	1.6	△ 4.9
その他の親族世帯	20,100	16,650	12,845	11.1	9.1	7.0	△ 17.2	△ 22.9
非親族世帯	1,011	1,460	1,262	0.6	0.8	0.7	44.4	△ 13.6
単独世帯	60,915	65,358	72,692	33.7	35.6	39.5	7.3	11.2

3　配偶関係

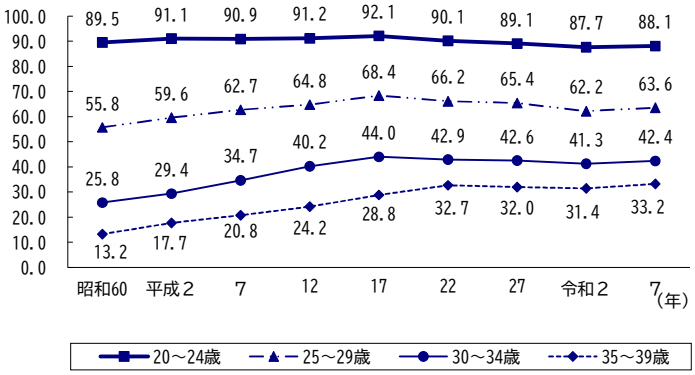
配偶関係をみると、有配偶率は男 55.2%、女 48.5%で、前回調査と比べて、男 2.9 ポイント、女 2.0 ポイントの減少となった。また、20～39 歳の未婚率をみると、前回調査と比べて、男性、女性ともに全ての階級で増加している。

表７　配偶関係、年齢（５歳階級）、男女別15歳以上人口

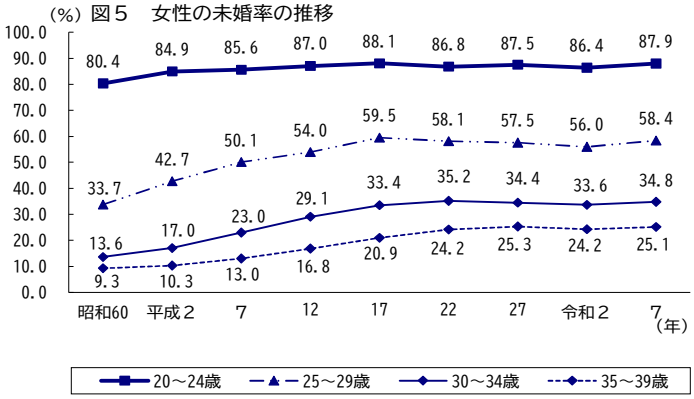
年　齢	総　数	男					女				
		総数 1）	未婚	有配偶	死別	離別	総数 1）	未婚	有配偶	死別	離別
	人										
総　数	780,863	364,079	114,316	200,840	12,160	18,463	416,784	100,794	202,168	61,018	37,455
15～19 歳	40,966	21,037	20,780	50	1	3	19,929	19,745	55	－	4
20～24	43,508	22,652	19,962	1,003	3	44	20,856	18,339	1,421	6	108
25～29	40,771	21,009	13,355	5,500	6	198	19,762	11,533	6,626	19	512
30～34	40,826	20,495	8,688	9,774	8	423	20,331	7,066	11,384	25	1,001
35～39	43,676	22,040	7,322	12,602	17	680	21,636	5,441	13,798	50	1,559
40～44	50,776	25,226	7,112	15,514	33	1,104	25,550	5,442	16,845	133	2,263
45～49	57,947	28,684	7,326	18,111	116	1,624	29,263	5,758	18,969	286	3,289
50～54	66,907	32,621	8,019	20,438	214	2,194	34,286	6,369	21,658	534	4,621
55～59	58,655	28,044	6,480	17,623	268	2,229	30,611	5,357	19,003	939	4,431
60～64	54,466	25,750	4,973	16,949	406	2,295	28,716	3,962	18,282	1,589	4,178
65歳以上	282,365	116,521	10,299	83,276	11,088	7,669	165,844	11,782	74,127	57,437	15,489

1）配偶関係「不詳」を含む

（%）図４　男性の未婚率の推移



（%）図５　女性の未婚率の推移



４　外国人

本市に居住する外国人は 16,178 人で、前回より 49.6%増加し、総人口に占める割合の 1.8%となっている。国籍別構成比では、韓国・朝鮮が 19.7%と最も多く、次いで中国が 15.7%、ベトナムが 14.3%となっている。

表８　国籍、男女別外国人数

国　籍	令和７年			令和２年	増減数	増減率
	総数	男	女	総数		
						%
総数	16,178	8,959	7,219	10,815	5,363	49.6
韓国・朝鮮	3,185	1,527	1,658	3,388	△ 203	△ 6.0
中国	2,532	1,327	1,205	1,935	597	30.9
フィリピン	702	311	391	405	297	73.3
タイ	105	29	76	62	43	69.4
インドネシア	1,092	823	269	192	900	468.8
ベトナム	2,311	1,469	842	1,243	1,068	85.9
インド	65	46	19	41	24	58.5
ネパール	1,759	868	891	235	1,524	648.5
カンボジア 1)	47	38	9	－	－	－
スリランカ 1)	182	127	55	－	－	－
パキスタン 1)	18	18	－	－	－	－
バングラデシュ 1)	40	34	6	－	－	－
マレーシア 1)	39	25	14	－	－	－
ミャンマー 1)	573	182	391	－	－	－
モンゴル 1)	75	34	41	－	－	－
イギリス	68	52	16	52	16	30.8
フランス 1)	38	33	5	－	－	－
ロシア 1)	19	4	15	－	－	－
アメリカ	127	84	43	111	16	14.4
カナダ 1)	33	21	12	－	－	－
ブラジル	27	15	12	15	12	80.0
ペルー	7	5	2	2	5	250.0
オーストラリア 1)	19	13	6	－	－	－
その他 2)	3,115	1,874	1,241	3,134	△ 19	△ 0.6

1）令和７年調査から集計項目に追加されたため、時系列での比較はできない。（令和２年調査では、「その他」に分類）

2）令和７年調査から集計項目が変更されたため、時系列での比較はできない。無国籍及び国名「不詳」の者を含む。